

鳥取大学泌尿器科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、拠点教育施設の基準を満たす診療拠点病院12施設と、関連教育施設として位置づけられる地域中核病院1施設から構成されるプログラム。
- (2) 研修期間は4年間。
- (3) 4年間の研修期間のうち、原則、初年度と4年目は合計2年間を基幹施設、残りの2年間を連携施設で研修。
- (4) 1年目では基本的診療能力及び泌尿器科的基本的知識と技能を習得。
2・3年目は、大学病院では経験しづらい一般的な泌尿器科疾患の処置又は手術を研修。
4年目は実践的知識・技術の習得により様々な泌尿器科疾患へ対応する力量を養うことを目標とする研修。

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目	4年目	⇒	専門医取得
基幹施設	連携施設	連携施設	基幹施設		

専攻医研修ローテーションの中には、大学院進学コース、臨床修練コースのほかに「鳥取県地域枠コース」「鳥取大学特別養成枠・自治医大卒業生コース」が設けられている。

3 基幹施設・連携施設

	施設名称
基幹施設	鳥取大学医学部附属病院
診療拠点病院	鳥取県立中央病院
診療拠点病院	鳥取赤十字病院
診療拠点病院	山陰労災病院
診療拠点病院	米子医療センター
地域中核病院	鳥取県立厚生病院
診療拠点病院	浜田医療センター
診療拠点病院	松江赤十字病院
診療拠点病院	松江市立病院
診療拠点病院	松江生協病院
診療拠点病院	和歌山県立医科大学附属病院
診療拠点病院	姫路赤十字病院
診療拠点病院	神綱記念病院
診療拠点病院	兵庫県立尼崎総合医療センター

鳥取県知事が指定する病院

自治医大卒・特別養成枠卒医師の勤務先医療機関については、制度別キャリア形成プログラムをご覧ください。